



12/2 全国の舞台での勝利を誓う 黒沢尻工業高校バスケットボール部表敬訪問

SoftBank ウインターカップ2025令和7年度第78回全国高等学校バスケットボール選手権大会に出場する黒沢尻工業高校バスケットボール部の部員らは、八重樫市長、船田教育長を表敬訪問しました。

同部は、2年連続5度目の全国大会への出場権を獲得。ゲームキャプテンの佐藤翔真さん(2年)は「昨年は悔しい思いをした。一つでも勝ち上がって、いい報告ができるよう頑張りたい」と力強く誓いました。



12/9 岩崎地区青年会 虹色の会～絆～が受賞 令和7年度秋季善行表彰

日本善行会「令和7年度秋季善行表彰」を受賞した岩崎地区青年会 虹色の会～絆～の関係者らは、八重樫市長、八重樫副市長に受賞を報告しました。

同青年会は、地域の活性化を目的に発足。少子高齢化が進む中、地域の特色を生かした取り組みが評価されました。同会の小原和弘会長は「イベントを通じたコミュニティづくりが認められてうれしい。今後も世代の流れをつないでいきたい」と展望を語りました。

12/2 全国大会での活躍を決意 専修大学北上高校3部が表敬訪問

全国大会への出場を決めた専修大学北上高校男子サッカー部、女子サッカー部、吹奏楽部の部員らは、八重樫市長を表敬訪問しました。

男子サッカー部の吉池晃大主将(3年)は「一つでも多く勝ちを重ねたい」、女子サッカー部の星川優香主将(同)は「全国ベスト4を達成できるよう頑張ってくる」、吹奏楽部の秋篠幸来部長(同)は「結果で恩返しができるよう頑張ってくる」と決意を述べました。



12/7 今年締めくくりの舞 早池峰岳流更木神楽舞納め

早池峰岳流更木神楽令和7年舞納め(早池峰岳流更木神楽主催)は、更木地区交流センターで行われました。

舞納めは毎年12月に開催。成田神楽、太田神楽(花巻市)を招き、3団体合同による演目も披露され、来場者から大きな拍手が送られました。

藤村宮子さん(更木)は「皆さんすばらしく、演目の三番叟には涙した」と感動していました。



まちの話題

市内の話題を紹介



11/20 北上市は初達成 交通死亡事故ゼロ500日達成表彰状伝達式

北上市交通死亡事故ゼロ500日達成表彰状伝達式は、市本庁舎で行われました。

11月17日までの500日間、市内で交通死亡事故が発生しなかったことから、岩手県交通安全対策協議会から表彰状が伝達。北上市交通安全対策協議会会長である八重樫市長は「1日でも長く死亡事故ゼロが継続できるよう、関係機関の皆さんには引き続き協力をお願いしたい」と交通事故防止への決意を新たにしました。



11/30 多彩な体験に笑顔あふれる きたかみ子どもフェスタ2025

きたかみ子どもフェスタ2025(同フェスタ実行委員会主催)は、hoKkoで催されました。

3回目の開催となる今回は、約30の子育てなどに関するブースが出展。ブロック遊びやワークショップなど子どもが楽しめる多彩なプログラムが用意され、多くの親子でにぎわいました。

刈田夢萌さん(江釣子小4年)は「スタンプラリーが楽しい」と笑顔を見せていました。

11/18 シーズン中の安全を祈願 夏油高原スキー場安全祈願祭

夏油高原スキー場の安全祈願祭は、同スキー場で行われました。市やスキー場関係者ら約70人が参列。今シーズンの安全を祈願しました。

北日本リゾートの菅原三英代表取締役は「今年は真っ白な景色の中で祈願祭を迎えられた。地域に還元できる営業を続けたい」とあいさつしました。

今シーズンは12月5日からオープンし、雪質を目当てにした来場者でにぎわっています。



11/29 これからも誇れる地域を 立花自治振興協議会創立50周年記念式典

立花自治振興協議会創立50周年記念式典(同協議会主催)は、立花地区交流センターで開催されました。地区住民や関係者、来賓など約70人が出席し、節目の年を祝いました。

式典では菊池明彦会長が「次の世代に誇れる地域を引き継いでいきたい」とあいさつ。祝宴では桶内神楽や黒岩太鼓、展勝地小唄踊りなどの芸能が披露され、会場は華やかな雰囲気になりました。

